

# 市文化財展示室を公開します

久喜地区から出土した土器・石器や収集した農具など、約800点を展示公開します。

日程 9月29日～10月28日の各土・日曜日  
9時～16時30分

場所 青葉小学校

※出入口は久喜青葉団地側の第1昇降口です。

※駐車場は体育館南側、駐輪場は正面玄関南側にあります。

見学料 無料

その他 ご希望により解説を行います。(申し込み不要)

問合せ 文化財保護課文化財・歴史資料係 (内線4322)



## 連載 久喜歴史だより (第11回)

### 神明神社と社叢

久喜市菖蒲町上栢間には、社叢(神社の森)が埼玉県の天然記念物に指定されている神明神社があります。

神明神社は、天照皇大神・豊受大神などを祭神とする神社で、景行天皇第12代と伝えられる天皇)のときに創建されたと伝えられています。江戸時代には、領主の初代内藤正成をはじめ、歴代の内藤家の当主に保護され、栢間村を含めた5ヶ村(戸ヶ崎村、三箇村、新堀村、小林村)の総鎮守として人々の厚い信仰を集めていました。

また、神明神社では、毎年1月中旬にオヒタキ、筒粥の神事が行われています。オヒタキとは、鎮火祭のことです。筒粥の神事は、このオヒタキの残り火で米と節のない筒状の葦と一緒に炊き、筒の中に入った米粒の数で作物の豊凶を占います。占う作物は、小麦・早稲・中稲・晩稲・粟・稗・きび・大豆・小豆・大角豆・木綿・麻・芋・菜種・蚕・桑の17種類で、結果は社殿に貼り出されます。

この神明神社の社叢は、埼玉県東部低地の自然植生をよく示す貴重な自然林として、昭和52年に埼玉県の天然記念物に指定されました。

社叢の広さは約1.74ヘクタールで、500メートルを超える参道林と境内林から構成されています。境内林は、高木にはアカシデが多く、低木にはヒ

サカキ、シロダモ、エゴノキ、アズマネザサなど、およそ47種類の植物が生い茂っています。このうち、ヤブニツケイ、ウズミザクラは希少な植物とされています。現在、社叢に生える主な樹木は、アカシデとなつていますが、本来の社叢の樹木はヒサカキ、サカキが主となるシラカシ群の自然植生であつたようです。

神明神社の参道入り口には鎮守の森公園(駐車場あり)があります。車でお越しの際は、こちらの駐車場をご利用ください。また、公園付近には、全長100メートルを超える天王山塚古墳(県指定史跡)もあります。ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか。



神明神社の社叢

問合せ 文化財保護課文化財・歴史資料係 (内線4323)

### 久喜市の人口

8月1日現在  
( )内は前月比

人口 155,880人 (-49)  
男 77,970人 (-18)  
女 77,910人 (-31)  
世帯数 61,220世帯(-462)

※世帯数は、住民基本台帳法の改正に伴い、減となっています。

#### ■久喜市役所(本庁舎)

〒346-8501 下早見85-3 ☎ 0480-22-1111(代表) / ☎ 0480-22-3319

#### ■菖蒲総合支所

〒346-0192 菖蒲町新堀38 ☎ 0480-85-1111(代表) / ☎ 0480-85-1806

#### ■栗橋総合支所

〒349-1192 間鎌251-1 ☎ 0480-53-1111(代表) / ☎ 0480-52-6027

#### ■鷲宮総合支所

〒340-0295 鷲宮6丁目1-1 ☎ 0480-58-1111(代表) / ☎ 0480-58-2020